

## 調査研究報告書の要約

調査研究報告書の要約 書名	理数系基礎学力の強化とモノづくり人材育成の課題に関する調査研究報告書(Ⅲ) ー理数系グローバル人材育成・教育に関する調査専門部会ー				
発行機関名	一般社団法人 日本機械工業連合会				
発行年	H26(2014)	頁 数	165頁	識別	25国際交流1

### 【目 次】

#### 本 編

##### 第1章 本事業の問題意識と実施概要

1. 本事業の背景
2. 本事業の目的
3. 本事業の実施体制
4. 本事業の実施概要

##### 第2章 理数系グローバル人材育成・教育

1. 若手モノづくり人材育成の課題と取り組み
2. 理数系教育の現状と課題
3. 応用物理分野からみた理系人材育成
4. GSEEの背景 日本とアジアにおける展開
5. 教育再生実行会議 第四次提言

##### 第3章 海外調査（ドイツ）

1. 訪独調査について
2. 聴取内容
3. 訪独調査のまとめ

##### 第4章 シンポジウム

##### 第5章 まとめと提言

### 【要 約】

今年度事業では、3年間にわたる事業の集大成として日本の理数教育の質向上と学力を確かなものにするため、“MISTEE教育の推進を！”と題する提言を公表した。これは提言内容の核心である重点強化科目（数学M、情報工学IT、理科S、技術T、工学＝エンジニアリングE、英語E）の頭文字を並べ「MISTEE（ミスティー）教育」としたものである。MISTEEは過去に経団連、経済同友会等の団体がまとめた教育提言と異なり、理数系学力強化の最優先と共に、語学、リベラルアーツ、コミュニケーション能力の分野も充実させ、高い理数系能力と企業人としてのモラルに裏付けされた国際競争に打ち勝つ国際企業人の育成を明確に志向している点にある。

提言以外に本年度事業で採りあげたテーマは「若手モノづくり人材育成の課題と取り組み」「理数系教育の現状と課題」「応用物理分野からみた理系人材育成」「アジア・日本における科学教育を推進する有識者の会、GSEEの広がり」「教育再生実行会議 第四次提言」「日独教育制度の比較」である。提言の論点に結びつくと考えられるテーマを中心に検討を進めた。

海外調査では2年度目のシンポジウムにおけるドイツからの報告を受け、MINTと呼ばれるドイツの産業団体が主導する数学・情報・科学・技術教育に関する普及・啓発運動を中心テーマとして訪問調査を実施した。

シンポジウムでは今回の専門部会の原点ともいえるべき企業における若手技術者の学力問題を再度取り上げて報告を頂いたほか、部会長による提言の発表と解説を行った。パネルディスカッションにおいては、この提言を基にパネリストによる提言に関する意見や関連した事例の紹介などが行われた。

本報告書ではこれらの事項を取りまとめている。